

平成14年3月期の財務内容の概要(主要13行)

(億円・% 計数は単体)

		実質業務純益 (1)	不良債権処分損	経常利益	当期利益	その他有価証券 減損処理額	その他有価証券評価差額 (3)	うち株式	自己資本比率 (4)
(みずほ)	第一勧業	3,500	10,500	7,300	4,100	1,400	2,400	1,800	10%台半ば
	富士	3,800	5,200	2,100	1,300	1,300	3,100	2,900	10%台半ば
	興銀	2,100	6,600	4,400	3,900	600	3,200	2,600	11%台前半
	安田信託	670	1,800	1,600	1,800	500	400	300	* 10%台半ば
(M TFG)	東京三菱	4,700	5,000	3,500	2,400	800	500	600	10%台前半
	三菱信託	1,550	1,850	600	10	400	250	600	10%台後半
(UFJ)	UFJ銀行	4,900	10,650	5,500	2,850	1,200	2,000	1,900	10%台半ば
	UFJ信託	1,200	2,050	1,950	1,250	1,150	1,100	850	* 9%台半ば
三井住友		11,800	15,500	5,200	3,200	1,300	4,900	5,000	11%台半ば
(大和銀HD)	あさひ	1,900	5,300	6,900	5,700	1,400	200	300	* 8%台半ば
	大和	1,140	4,000	5,400	4,300	2,400	480	595	* 8%台前半
中央三井信託		1,550	1,700	3,600	2,900	1,600	0	100	* 10%程度
住友信託		1,500	1,100	650	400	1,100	900	500	11%前後
13行計		40,310	71,250	48,700	34,090	15,150	14,430	12,845	10%台半ば

78,100 (2)

(注1) 実質業務純益は、業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額」の計数。(大和銀行及び信託銀行は、「信託勘定不良債権処分損」を含む。)

(注2) 合併時に消滅した東海銀行分を含めた場合の計数。

(注3) その他有価証券評価差額は減損処理後の計数。

(注4) 自己資本比率の<sup>\*</sup>は国内基準行。

(注5) 大和銀行は、大和銀信託銀行を含めると自己資本比率は8%台半ば。中央三井信託銀行は、三井アセット信託銀行を含めると自己資本比率は10%台半ば。